

ともに生きる豊かな地域社会の実現にむけて  
社協と社会福祉法人のさらなる連携・協働へ

実施主体：北九州市社会福祉協議会  
共催団体：北九州市、北九州高齢者福祉事業協会、  
北九州市障害者施設協議会、北九州市障害児施設連盟、  
北九州市保育所連盟、北九州市立母子生活支援施設、  
北九州市児童養護施設協議会

# 地域生活課題の 解決に向けた ソーシャルワーク 研修 in 北九州



近年、人々が抱えている困りごとは複雑化・複合化し、分野ごとのタテ割りでは解決できない地域の生活課題が増え、多様な分野の社会福祉法人と行政や社協が連携・協働することが求められています。

そこで昨年に引き続き、同じ北九州市で働く福祉の専門職が顔の見える関係性をつくり、それぞれの専門性を知ることによって多様な見方や今まで気づかなかった視点に巡り会える場としてこの研修を実施します。

日程

11/13 水

◆ 9:20~17:15 (受付9:00から)

◆ 研修当日までにオンデマンドの動画を視聴していただきます。(約105分)

会場

コムシティ (八幡西区黒崎3丁目15-3) 3階大会議室

対象者

- ・社会福祉法人・福祉施設・行政等の職員
- ・社会福祉協議会の職員

参加費

おひとり1,500円  
(テキスト代含む)

定員

30名

アクセス



▲access map

JR 黒崎駅下車徒歩1分

バス 西鉄黒崎バスセンター下車

※バスセンターがコムシティ1階

筑豊電鉄 黒崎駅前電停下車

※駅がコムシティ1階

※コムシティの駐車場は有料です

◆ ◆ ◆ スケジュール ◆ ◆ ◆

	日程	内容(A日程・B日程ともに同じ)	講師・担当
動画配信 オンデマンド	10月上旬から 随時配信 (約105分) ※グループ別演習までに視聴してください。	1 地域生活課題のとらえ方 2 地域共生社会とは何か 3 なぜソーシャルワークが求められているのか 4 ソーシャルワークの基礎 5 ソーシャルワークの主要な機能	全社協制作による動画配信

(講義・グループワーク) 研修当日	11月13日(水) 9:20~17:15 (途中休憩あり)	1 地域共生社会の理念と地域づくりを担う実践者への期待 ／事前学習の振り返り 2 本人・家族の困りごとや生きづらさを理解する ／ニーズの発見、アセスメント 3 本人・家族を支えるネットワークづくり ／地域住民や関係機関との連携 4 本人・家族を支える地域づくり ／協働による社会資源の開発 5 研修のリフレクションとアクションプランの作成	全社協の 講師養成研修 を修了した 社協及び社会 福祉法人施設 の職員
----------------------	-------------------------------------	---	--

◆ ◆ ◆ 受講申込について ◆ ◆ ◆

Googleフォーム（右記二次元コード）もしくは  
下記にご記入の上、FAXにてお申込みください。  
北九州市社会福祉協議会のホームページからも申し込みできます。

申込  
締切

9/27 金



施設・団体名		分野 (○で囲む)	高齢 ・ 障害 保育 ・ 児童養護 母子生活 ・ 行政
ふりがな			
参加者氏名 (参加日程に○)			
住所 (テキスト送付先)	〒 -		
連絡先		担当者	
備考			

・本研修の参加者にかかる個人情報、本会「個人情報保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき、適正に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

(1)「受講申込書」に記載された個人情報は、テキストの送付等、本研修の運営にかかる目的（研修当日参加者の相互の情報交換、交流を円滑に行うこと）のみに使用し、他の目的で使用することはありません。

(2) 受講にあたり、配慮の必要な方（例：目が悪いので、前列の座席がいい等）は、備考欄にご記入ください。

【ご来場の皆様へ お願い】

・発熱や咳が出るなど体調がすぐれない場合は、出席をお控えください。

・新型コロナウイルス感染症のさらなる感染拡大等、今後の状況によっては本研修会を延期・中止する場合がございます。その際はご了承ください。

研修に対するお問合せ  
北九州市社会福祉協議会  
地域支援課 担当：前田、藤永

TEL 093-882-4425

FAX 093-873-1351

✉ chiiki@kitaq-shakyo.or.jp